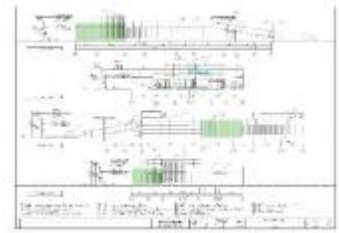


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)万代大連北店 新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府東大阪市大連北一丁目1571	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,380 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2017年1月17日
敷地面積	3,461 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	2,054 m ²	確認日	2017年1月21日
延床面積	2,171 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (322 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 87% (282 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 87% (282 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 87% (282 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

音環境	2.6
温熱環境	2.5
光・視環境	3.0
空気質環境	2.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

機能性	2.8
耐用性	3.0
対応性	3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9

水資源	3.4
非再生材料の	2.6
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

地球温暖化	3.6
地域環境	3.4
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		その他
総合 圧迫感のない売場空間を持つ物販店舗。 室内環境については十分な換気量の確保やオール電化を採用、耐用年数の長い配管材を使用することで配慮している。 敷地内には緑化を施し、高い位置から排熱をするなどしてヒートアイランド現象緩和に努めている。		
Q1 室内環境 壁、屋根、外床に断熱材の施工。内装材はすべてF☆☆☆☆を使用している。 また、必要換気量の1.4倍となる機器を採用することによって、室内の環境を良好にする取り組みがなされてい	Q2 サービス性能 売場の天井高さを3.3m以上とし、圧迫感のない売場空間となっている。 耐用年数の長い配管材を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内緑化に努めている。 空調室外機は屋上へ設置することで高い位置から排熱を行っている。
LR1 エネルギー BPI _m : 0.70 BEI _m : 0.86	LR2 資源・マテリアル 節水器具の採用。 再利用可能な部材の使用。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を採用しないことにより、大気汚染物質を排出しない。 屋内・屋外への光害対策についても配慮された計画となっている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0138

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)万代大蓮北店 新築工事							
	建設地	大阪府東大阪市大蓮北一丁目1571-1,1571-3の各一部							
	用途/区分	物販店							
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+		
	CO2削減						4		
	省エネ対策						4		
	みどり・ヒート アイランド対策						2		
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
	エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】									
省エネルギー対策		① CO2削減							
		② 省エネ対策							
	項目	評価内容				スコア	評価		
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.5	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	5.0		4	4		
			住戸・宿泊						
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価							4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価							3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価							4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価							3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価							3.4
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策							
	項目	評価内容				スコア	評価		
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2		
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0			
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0			
その他									
		技術の名称	考慮事項						
	先進的技術の導入								
	特に配慮した事項	外壁、屋根、外床に断熱材の施工。高効率の設備を取り入れている。							